

私たちの多彩なワークスタイル

行政事務

企画調整部 デジタル変革課

平成23年度採用

[職歴]

- H23～ 喜多方建設事務所
総務部 用地課
- H24～ 会津地方振興局
企画商工部 市町村支援課
- H25～ 福島県立医科大学
健康調査課
- H26～ 総務部 職員業務課
- H30～ 県中地方振興局
県民環境部 県民生活課
- R4～ 企画調整部 デジタル変革課



担当する業務・やりがい

現在所属しているデジタル変革課では、簡易申請システムの運用や無線LANシステムの実証事業等を担当しています。地方公共団体のシステムは、セキュリティに特に配慮する必要があるため独特の難しさがありますが、システムの導入で変化するであろう職員の働き方を想像し、実証しながら事業を進めていくのは面白くやりがいがありますね。

働き方に関する制度を利用したエピソード

早出遅出勤務を活用し、子どもが保育園の時期は勤務開始時間を早め、小学校に上がってからは勤務開始時間を遅らせていました。制度と職場の理解の双方があったおかげで、業務と家庭の両立が実現できたものと感じています。また、子どものクラスが学級閉鎖となった際は、在宅勤務制度を活用し自宅から職場のパソコンにリモート接続することで業務を継続できました。



制度もシステムも充実してきており、多様な働き方ができる職場へと変化してきています。

私たちの多彩なワークスタイル

とある一日のスケジュール (時差出勤を利用した場合)

9:00	メールチェック
10:00	資料作成
11:00	委託業務に関する打合せ
12:00	昼休み
13:00	業務再開

13:30	関係各課と打合せ
14:30	打合せ記録作成・回覧
15:00	委託業務仕様書作成
16:00	簡単申請アカウント登録
16:30	文書作成・発議
17:45	終業

休日の過ごし方

子どもの習い事に付き添ったり、公園や商業施設に行って遊んだり、実家に孫を見せに行ったりと家族と過ごしていることが多いです。水泳を習っているのですが、どんどん泳げるようになっていく姿を見ると頼もしく感じます。福島県と株式会社ポケモンとの連携協定により近所にラッキー公園ができてからは、公園によく行くようになりましたね。子どもと一緒に過ごせる時間を大事にしています。



福島県職員として、実現したいこと・目標としていること



福島県職員には本当に多種多様な業務があります。内部向けの業務であれば職員が安定的・効率的に働ける環境を提供したいですし、外部向けの業務であれば県民の方が安全安心に生活でき、かつ豊かさや利便性の向上も実感できるようにしていきたい。直接・間接の別はありますが、県民の方に本県に住んで良かったと思っていただけるような仕事をしていきたいです。

受験者へメッセージ

地方公共団体ですので災害時等に夜間や休日の勤務が余儀なくされることもありますが、働き方に関する制度が充実しており多様な働き方ができる職場でもあります。上手に制度を活用しながら福島県でしかできない仕事に取り組んでみませんか。一緒に働ける日を楽しみにしています。